RI THEME
2024-2025年度 クラブ運営方針 Fusion《融合》
ロータリーのマジック
広島北 Club of Hiroshima North ロータリークラブ週報

設　立　1969年4月24日
承　認　1969年6月28日
チャーターナイト　1970年3月22日
■会　長　坪内 昭吉
■幹　事　宮本 伸久
E-mail hnrc@world.ocn.ne.jp
事務局　広島市南区松原町1-5　ホテルグランヴィア広島 6F
例　会　毎週木曜日 12:30　会場　ホテルグランヴィア広島
URL https://www.hnrc.jp/
Rotary Club of Hiroshima North

第２５７６回例会
2024年07月04日(木)12:30

国歌斉唱
ロータリーソング 『奉仕の理想』
四つのテスト唱和 職業奉仕委員会

前年度正副会長幹事表彰

直前会長 山内 盛利 会員
直前副会長 荒本 徹哉 会員
直前幹事 下川 信宏 会員
直前副幹事 池久保典也 会員・平井 淳司 会員

1年間、 大変お疲れ様でした。
ありがとうございました。



誕生月会員お祝い

島本 章生 会員・樹野 敏之 会員・藤原 克実 会員
松田 宜久 会員・谷本 次郎 会員・大之木雄次郎 会員
山下 正司 会員・鈴木 孝幸 会員・松本 文彦 会員
東 正治 会員・西開地 憲 会員・竹内 剛 会員

7月生まれの皆様、 おめでとうございます!

また、 賀寿を迎えた3名の方には記念品が贈られました。
60才 島本会員
70才 山下会員・東 会員

おめでとうございます!



会長時間　　会長　坪内　昭吉　会員

皆さん、 こんにちは。 改めまして今年度、 会長を仰せつかりました坪内です。
今年度はFusion《融合》をテーマに掲げ、 皆さま方にご指導、
ご協力を賜りながら1年間様々なことにチャレンジしていきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。
本日は後ほど就任挨拶のお時間をいただいておりますので京都伏見RCさんからの祝電の披露をもって、
会長時間とします。

【広島北ロータリークラブ新年度初例会を心よりお祝い申しあげます。 貴クラブの益々のご発展と、
坪内会長様をはじめ、 会員ご家族皆様のご健勝をお祈り申しあげます。
9月に皆様にお会いできますことを楽しみにいております。 京都伏見RC 会長 大田 勝】

ありがとうございました。

幹事報告　　幹事　宮本　伸久　会員

《ご案内》
● 本日例会終了後、 13:40より第1回定例理事会を開催致しますので、
今年度理事役員の方は3F弥山の間にお集まり下さい。

《お知らせ》
● 今年度のガバナー月信は原則メールでの配信となります。
今月のガバナー月信は本日お送りしましたので、 ご一読をお願いします。
なお、 紙媒体での用意も少しですがあります。
受付にてお配りしていますので、 必要な方はそちらをお持ち帰りください。
● RIよりロータリー為替レートの発表があり、 7月レートは1ドル161円となります。

《BOX配布物》
● 所属委員会表
● 会員証
記載に間違いがあった場合は事務局の方へお申し出下さい。
また古い会員証は破棄されるか事務局に返却をお願い致します。
● 2023-24年度ガバナー月信

委員会報告

クラブ総務委員会 三宅(孝)委員長
会員数 101名
内、 出席者 84名、 欠席者 17名
来客 0名
例会出席者数 85名

親睦委員会 平井委員長
● 次週7月11日(木)18時よりカルビッシュ広島千田町店にて親睦委員会を開催

S.A.A.報告　　S.A.A.長　上河内裕司　会員

本年度の例会運営にあたりSAAより連絡とお願いが有ります。
本日の国歌、 ロータリーソング斉唱でお分かりだと思いますが、 国歌斉唱では国旗に、
ロータリーソング斉唱ではロータリー旗に注目しての斉唱をお願いします。
今までは、 前のボードにロータリーソングの歌詞を置いていましたが、 見えにくいということもあり、
本年度からはロータリー旗の横に設置することにしました。 これでロータリー旗に注目もでき、
歌詞をまだ覚えていない方も歌うことが出来るとおもいます。
また、 今までのボードは会場入り口に置き、 今回・次回の予定、 そして、
連絡・報告などの伝言板として使います。
次に、 坪内会長より本年度は今まで以上に、 マナーの向上を目指してほしいと言われております。
今までも、 度々、 言われておりますが、 起立した時に上着のボタンを留める、
登壇・降壇する時は国旗・ロータリー旗に一礼をしてください。 特に、 卓話時間においては、
講師の方にきちんと身体を向けて聞くこと、 卓話中は電話の音をさせない、
応対の為の途中退席やスマホ・タブレットなどの操作、 当然居眠りや私語は謹んでいただくようお願いします。
卓話講師の方に失礼の無いよう、 話を一生懸命聞きましょう。
皆様のご協力をお願いいたします。

ニコニコの時間　　ニコニコ委員会

【会員出宝】 (抜粋)

坪内会員・藤田会員・宮本会員・高井会員・松野会員より
本日より2024-2025年度が、 皆様のお陰を持ちまして、 スタートを切る事ができました。 有難うございます。
一年間どうぞ宜しくお願い致します。 また、 本日は就任挨拶のお時間を頂戴し、 誠に有難うございます。

山内会員・荒本会員・下川会員・池久保会員・平井会員より
前年度正副会長幹事5名に記念品を頂き、 ありがとうございました。 今日からは新執行部を全力応援します。
是非、 頑張ってください。

松田会員、 樹野会員、 堤会員、 十川会員、 島田会員、 三宅(史)会員、 土屋会員、 折出会員、 井出会員、 藤本会員、 吉永会員、 倉本会員より
先週開催された年度最終例会及び新会員歓迎懇親会は、 たくさんの会員のご出席を賜り、
大盛況のうちに会を終えることができました。 この場を借りて御礼申し上げます。
3名の新会員もド緊張の中、 無事に余興をこなすことができました。 前年度親睦委員会一同、
心より感謝申し上げます。 本当にありがとうございました。
今期もそれぞれの持ち場にてクラブに貢献して参ります。 引き続きよろしくお願い申し上げます。

井手会員・折出会員・藤本会員より
先日の最終例会では皆様、 温かいご支援、 ご視聴本当にありがとうございました。 博士、 助手、
ロボット一同、 立派なロータリアンになれますよう日々芸を磨いて参りますので、
何卒よろしくお願い申し上げます。

島本会員より (大枚2枚)
甲斐駒岳と仙丈ヶ岳を登りました。 2日目の仙丈ヶ岳は最初から暴風雨で誰にも会いませんでした。
百名山2座で2枚出宝します。

浦会員より (大枚)
マスターズ甲子園広島県予選で崇徳高校OBチームが優勝し、
11月の甲子園大会に広島県代表として出場することになりました。 決勝戦、
広陵高校OBチームを相手に1点差で最終回、 ツーアウト満塁ツースリー、 押し出しで同点の大ピンチ、
渾身の一球はストライクゾーンにコントロールされ、
最後のバッターを三振に打ち取り胴上げ投手となりました。
北ロータリー野球同好会で山坂元監督から野球経験者に対する強いプレッシャーや味方ベンチからの厳しいヤジで鍛えて頂いた結果、 ここ一番で力を発揮することができました。 お祝いメッセージを頂いた皆さま、
ありがとうございました。

丸子会員より
浦会員、 崇徳高校OBチーム、 マスターズ甲子園広島大会初優勝おめでとう全国ロータリー親善野球大会とは、
全く違う雰囲気を楽しんできてください甲子園での活躍を期待しています。

松田会員・丸子会員・折出会員より
先日6月30日、 マスターズ甲子園2024広島大会予選の決勝戦、 崇徳OBVS広陵OB戦を観戦、 2対1で崇徳が勝利。
最終回、 崇徳の抑えを任されたのは北RCエースの浦選手、 見事 最後のバッターを三振に取り、
0点に抑え甲子園出場を決め胴上げ投手に、 カッコよかったです、 おめでとうございます。
マスターズ甲子園とは全国の高校野球OB達が出身校別に同窓会チームを結成し甲子園球場での舞台を目指す大会です。

東会員より
毎年の恒例行事である石鎚山参りに皆に励まされ助けてもらいどうにか今年も登拝することが出来ました。
これから一年また頑張ります。

菅会員より (大枚)
新年度、 おめでとうございます! 色々、 ご心配・ご迷惑をおかけしましたが、
今年度も引き続きよろしくお願いいたします。

丸子会員、 岡部会員、 島田会員、 水野会員、 竹内会員、 松田会員、 桑原会員、 林谷会員、 十川会員より
今日から1年間、 このメンバーで今年度のニコニコ発表を行います。
出宝せずにはいられなくなる様に皆で一生懸命運営して参りますので、
会員皆様からの楽しいコメントでニコニコをお待ちしております。

当日計 161,000円

プログラム時間　　プログラム委員会

『就任挨拶Part1』
会長 坪内 昭吉 会員
直前会長 山内 盛利 会員
副会長 藤田 省蔵 会員
S.A.A. 上河内裕司 会員・畑 秀樹 会員・秋山 竜一 会員
会計長 中山 昌実 会員
副幹事 高井 建治 会員・松野 廣志 会員

会長 **坪内 昭吉** 会員
皆さんこんにちは。 2024-25年度広島北RCの会長を拝命しました坪内です。
私は2002年12月に山坂会員と退会されました影田さんの推薦により当クラブに入会させていただきました。
その入会当初のことについて、 少し振り返らせてもらえればと思いますが、
当時40歳で「ロータリーに入会したら甲子園で野球ができるから」というお言葉を推薦者である山坂会員からいただき、 翌年の甲子園大会の出場に間に合うスケジュールで入会させていただいたことを、
鮮明に覚えています。
入会してから約4年間は、 新会員の方が入会されども
、 年上の会員さんばかりで2005年8月に迫会員が入会されるまでは常に一番の年少者であり、
野球同好会や多打喜会など同好会の幹事を経験させていただきました。
そして2005-06年度に中山幹事のもとで副幹事、 2006-7年度、 岩森ガバナー年度の地区大会開催を経て、
2007-8年度、 山坂会長のもとで幹事を務めさせていただきました。
入会してからの5年間は「ロータリーってこんなに忙しいところなんだ」と感じた当時の記憶です。 しかし、
先輩でありながら幹事の時に副幹事をお願いし、 快く引き受けていただいた上河内会員・畑会員、
また事務局の逢坂さんを始め多くの皆様方に助けていただき、 時には涙したこともありましたが、
激動の時期を楽しく有意義に過ごさせていただくことができました。 本当にありがとうございます。
今思えば、 今日までロータリー活動をこうして楽しく頑張ることができているのも、
その時に皆さんに助けていただいたおかげと思っています。
このような入会初期を経て、 早いもので22年が経過しようとしている今年度、
歴史と伝統ある広島北RCの会長に就任させていただきました。 今、
この場に立たせていただき改めてその重責を感じると共に身の引き締まる思いでございます。
しかしながら、 引き受けさせていただいた限りには、 1年間しっかりとロータリーを勉強し、 健康管理を行い、
責任を全うする所存でございますのでよろしくお願いいたします。
当クラブは、 1969年のクラブ創立から55年を経過し、
先輩方は様々な活動を通じて素晴らしい歴史と伝統を築いてこられました。 私たちは今、 その礎をもとに、
これからの新しい時代に向けてクラブをより良くしていくためには、
どのような活動を展開していけばよいのでしょうか。
今年度のステファニー・A・アーチックRI会長は「**The Magic of Rotary ロータリーのマジック**」をテーマに掲げられています。 また、 上田文雄ガバナーは、 ガバナー信条を「行動しよう、 未来のために。=変革に取り組もう=」とされました。 RI会長のメッセージを踏まえて、
平和構築・世界の分断を癒すための取組、 変化への取組、 ロータリーマジックの実践を実現するために、
クラブの文化を見直すことと奉仕活動に取り組むことを提唱されています。
私は、 RI会長の「**The Magic of Rotary ロータリーのマジック**」というテーマには、 ロータリーには、
その時々の活動を通じて、
ひとりの人の人生をも変えることができる位のパワーと魅力があるという捉え方もできるのではないかと思っています。
このようなことも踏まえ、 クラブ運営方針を**Fusion《融合》** とさせていただきました。
「融合」とは皆さんご存じの通り、
二つ以上のものが結び合ったり重なりあったり混じったりしてひとつになることです。
私たちは、 これまでには想像もつかなかったコロナ禍を経験しました。
ロータリーの活動はおろか例会すらもできない時期がありました。

当たり前のありがたさを知ると同時に人とのコミュニケーションが取りにくい時に入会された若いメンバーもたくさんおられます。
当クラブの最大の強みでもあり、先輩方が築いてこられた伝統は、
やると決めたことに対しては会員全員が同じ目標に同じ方向を向いて一つになり全力で取り組むことができるところだと認識しています。
コロナ禍を経て今一度、若手会員とベテラン会員の皆さんを始め、各世代間が**Fusion《融合》**
することでクラブ内が結束し、和気藹々とした雰囲気づくりを心掛けていく中で、
我がクラブの伝統である「**明るく調和のとれた居心地の良い楽しいクラブ**
」を継承できるよう取り組んでまいります。
また、事業の立案に関しては、できるだけ多くの会員が参画できる事業を企画し、
積極的なかかわりを促すことで仲間意識を強め達成感を共有すること。
楽しく交流しお互いを知ることで結束力を高め強い絆が生まれる。そして、
同じ方向に向かって目的を達成するための時間を多くのメンバーで共有し、会員の皆さんがFusion《融合》し、
クラブがひとつとなることで、広島北ロータリークラブの持つ無限のパワーと魅力を、
クラブの内外に存分に伝え発信し、
対外的にもロータリーに入会して共に活動したいと思う人が一人でも多くなるような取り組みを目指します。
以上のような取り組みを通じて、共にロータリーで活動する時間が、
会員間の単なる親睦だけに終わることなく、同志(ロータリー)としての結びつきを感じることができ、
ロータリーで集まる機会がより居心地の良い空間となるようなクラブ運営を実践してまいります。
そして、このような活動を実践していく上で、幸いにも宮本幹事、
高井・松野副幹事そして会長エレクトでもある藤田副会長がそれぞれに大役を引き受けていただき、
執行部として一緒に活動していただけることは、私にとってこれ以上心強いことはございません。
本当にありがとうございます。
これまでいただいたロータリー活動での貴重な経験や、
たくさんいただいたご恩に報いるべく執行部一丸となって頑張る所存でございます。
また、皆さま方の活動に対するご理解とご協力なくして、
このような運営や取り組みを行うことはできませんので、誠に僭越ではございますがくれぐれもご指導、
ご鞭撻そしてご尽力を賜りますよう伏してお願い申し上げ、会長就任の挨拶とさせていただきます。
これから1年間、どうぞよろしくお願いいたします。
ありがとうございました。